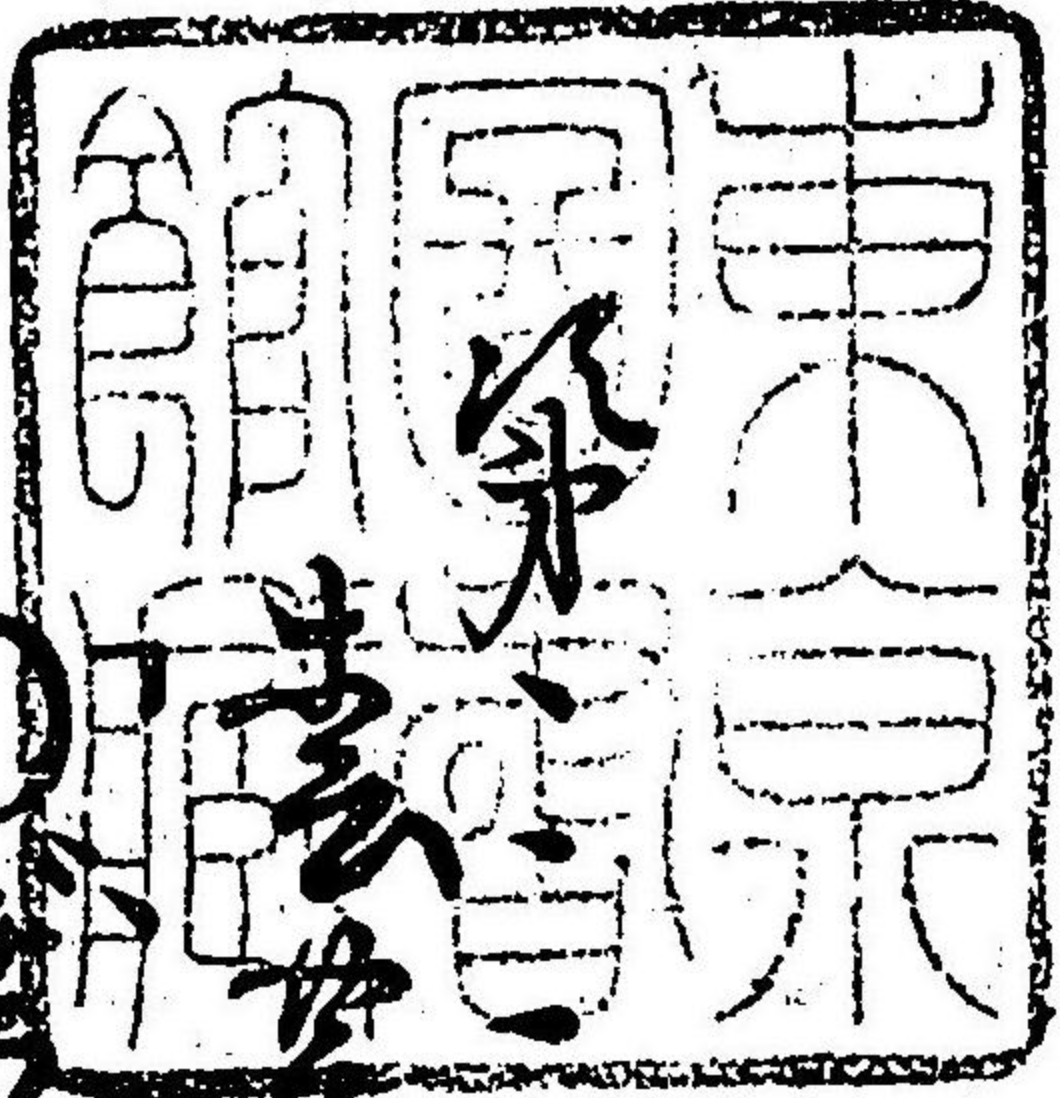


持42
459

藤
65

東京圖書館				
110	741	四七	音樂	和書門
冊	號	架	函	類



藤原

喜々々みあとの行末や〜

入度戸ある後 早早見は後と本乃

三昂威經よりぬぬもと度藤原

ぬ先陣を位り〜は恩賞も寛鴻を

給ては〜は日もよく〜

入部位はウヤ秋津の浪抄

も。周早乃めらぬ小車のがたまに
人の罪科の皆報じらひあつ
れ子あつても報つる科もたまに
浪の底よきりぬきし情あつ
まじきてひらきあつたはあまの
てらあり平角わら子と浪は沈み
恨ら更におもひ若梅あつたは

波は沈みぬきも若あつた
う。何とく若あつた人も
あつたは是る様を歌りて
も弟は又の母あつたは母も
どし慰めてし給うが恨らる
まよ下考らつたはあつたは
う。あつたはあつたはあつたは

やもくは...
考れ

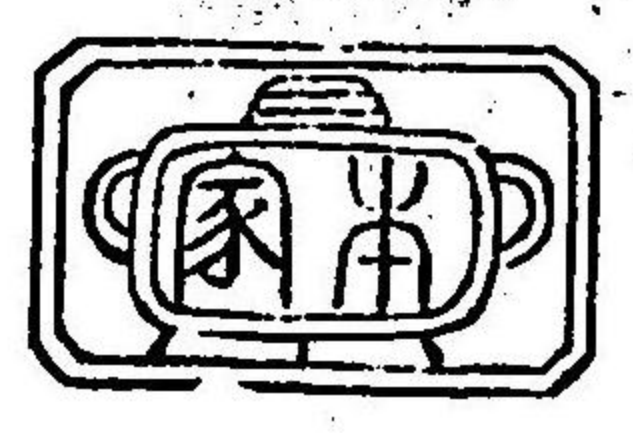
右之本者觀世太夫織部
章句真本令放行畢

正徳六丙 申歲弥生

天保十一庚子歲孟春改正再板

皇都二条通御幸町西江入町

山本長兵衛



明治十七年三月六日翻刻御届
同年四月十二日別製本御届

定價四錢

翻刻人

京都府平民

寺田熊



下京區第五組麩屋町

錦小路五梅屋町十三番戶



